

# 施策評価シート

記載年月	令和3年9月
対象年度	令和2年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	069	中小企業の経営基盤強化の支援				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			主担当部課名	生活環境部 産業振興課
	基本施策	05	商工業の振興			
めざす姿	ICT・IoT社会に対応した新たな経営の導入や時代のニーズを踏まえた経営の刷新など、中小企業の経営基盤強化に向けた支援が行われ、中小企業の経営の安定化と地域経済の活性化が図られています。 また、市内で創業を希望する人に対して、各創業支援機関と連携したセミナーや創業塾の開催、個別相談や創業に関する情報提供など、ニーズに応じた様々な創業支援が行われており、まちの活気の創出や、にぎわいの維持向上が図られています。					

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	96,433,000	79,769,000	77,667,000	90,028,000	106,106,000	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	8,000,000	25,200,000	
一般財源	96,433,000	79,769,000	77,667,000	82,028,000	80,906,000	
予算現額	92,720,000	79,769,000	78,061,000	2,679,817,000	0	
決算額	86,566,183	76,908,777	77,170,086	2,622,272,614	0	
国庫支出金	0	0	0	1,279,074,000	0	
都支出金	0	0	0	503,339,000	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	113,394,000	0	
一般財源	86,566,183	76,908,777	77,170,086	726,465,614	0	
執行率	93.4	96.4	98.9	97.9	0.0	
<b>(人件費)</b>						
職員数	1.20	1.05	2.10	1.83	0.00	
職員人件費	9,217,949	8,244,779	16,867,106	14,161,521	0	
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0	0	
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	1,938,623	615,722	1,302,721	638,706	0	
総コスト	97,722,755	85,769,278	95,339,913	2,637,072,841	0	

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
事業所数の多摩26市順位(目標値以内)	4	実績	5	5	4	-	4
	位	達成率	80.0	80.0	100.0	-	
むさし府中商工会議所で行う巡回窓口相談指導件数	1,958	実績	2,066	2,130	1,970	-	2,800
	件	達成率	73.8	76.1	70.4	0.0	
むさし府中商工会議所で行う起業・創業に関するセミナー等への参加人数	80	実績	72	89	103	-	100
	人	達成率	72.0	89.0	103.0	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

指標1については、前回から順位が上がり、4位となり、目標を達成した。指標2については、目標値にはまだ開きがあるものの、むさし府中商工会議所と連携しつつ、目標達成に向け努力していく。指標3については、参加者数が増加し、創業者数についても増加傾向にある。セミナー等の効果としては維持・向上している。

## 4 施策の進捗状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進捗状況	遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	
達成できている点	中小企業の経営安定化を図るため、中小企業事業資金融資利子及び中小企業退職金共済掛金への支援を行うとともに、むさし府中商工会議所が行う商工業振興事業及び経営改善、団体育成への指導等に対して支援を行った。	中小企業の経営安定化を図るため、中小企業事業資金融資利子及び中小企業退職金共済掛金への支援を行うとともに、むさし府中商工会議所が行う商工業振興事業及び経営改善事業に対して支援を行った。	中小企業の経営安定化を図るため、中小企業事業資金融資利子及び中小企業退職金共済掛金への支援を行うとともに、むさし府中商工会議所が行う商工業振興事業及び経営改善事業に対して支援を行った。	
達成できていない点	事業所数の多摩26市順位については、立川市での大規模開発の振興により、5位に後退した。むさし府中商工会議所で行う巡回窓口相談指導件数について、実績値の改善が見られたが、依然、目標値の開きがあるため、目標達成に努める。	事業所数の順位については、令和元年度経済センサス基礎調査の確報値が出ておらず、前回同様5位である。むさし府中商工会議所で行う巡回窓口相談指導件数について、実績値の改善が見られたが、依然、目標値の開きがあるため、目標達成に努める。	むさし府中商工会議所で行う巡回窓口相談指導件数について、新型コロナウイルス感染症の影響で巡回相談が減少した。	

## 5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
中小企業の経営安定化を図るため、中小企業事業資金融資利子及び中小企業退職金共済掛金への支援を行った。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上が減少した事業者を対象に同融資実行の際の信用保証料を補助した。また、むさし府中商工会議所が行う商工業振興事業及び経営改善事業に対して支援を行った。
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
新型コロナウイルス感染症により、経営に影響が及んでいる事業所が急増している。資金調達や経営相談のニーズが高まる。
今後の展開
むさし府中商工会議所と連携し、中小企業の経営に対し、専門家による各種相談、指導の提供、各種講座の開催等の支援を継続して実施していく。

## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
中小企業経営安定化推進事業	市内中小企業者に対し、必要な事業資金の融資あっ旋及び利子の補助を行うとともに、中小企業退職金共済掛金に対する補助を行う。 ▼中小企業事業資金融資利子補助 ▼中小企業退職金共済掛金補助	市内中小企業者に対し、必要な事業資金の融資あっ旋及び利子の補助を行うとともに、中小企業退職金共済掛金に対する補助を行う。 ▼中小企業事業資金融資利子補助 ▼中小企業退職金共済掛金補助	市内中小企業者に対し、必要な事業資金の融資あっ旋及び利子の補助を行うとともに、中小企業退職金共済掛金に対する補助を行う。 ▼中小企業事業資金融資利子補助 ▼中小企業退職金共済掛金補助	市内中小企業者に対し、必要な事業資金の融資あっ旋及び利子の補助を行うとともに、中小企業退職金共済掛金に対する補助を行う。 ▼中小企業事業資金融資利子補助 ▼中小企業退職金共済掛金補助
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	-----			
生活環境部 産業振興課	中小企業者への事業資金融資のあっ旋及び利子補助を行い、また、中小企業退職金共済掛金等への支援を行うことにより、金融の円滑化を図るとともに、勤労者の福祉の向上と雇用の安定に寄与することができた。	中小企業者への事業資金融資のあっ旋及び利子補助を行い、また、中小企業退職金共済掛金等への支援を行うことにより、金融の円滑化を図るとともに、勤労者の福祉の向上と雇用の安定に寄与することができた。	中小企業者への事業資金融資のあっ旋及び利子補助を行い、また、中小企業退職金共済掛金等への支援を行うことにより、金融の円滑化を図るとともに、勤労者の福祉の向上と雇用の安定に寄与することができた。	
事業種別	-----			
主要な事務事業	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			
	165,028			
商工業振興事業	むさし府中商工会議所が行う、商工業振興事業に対する補助を行う。 ▼商工まつり▼商業祭助成金▼商工振興表彰式典▼経営情報提供事業▼中小企業インターネット等活用支援事業▼創業支援事業	むさし府中商工会議所が行う、商工業振興事業に対する補助を行う。 ▼商工まつり▼商業祭助成金▼商工振興表彰式典▼経営情報提供事業▼中小企業インターネット等活用支援事業▼創業支援事業	むさし府中商工会議所が行う、商工業振興事業に対する補助を行う。 ▼商工まつり▼商業祭助成金▼商工振興表彰式典▼経営情報提供事業▼中小企業インターネット等活用支援事業▼創業支援事業	むさし府中商工会議所が行う、商工業振興事業に対する補助を行う。 ▼商工まつり▼商業祭助成金▼商工振興表彰式典▼経営情報提供事業▼中小企業インターネット等活用支援事業▼創業支援事業
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	-----			
生活環境部 産業振興課	むさし府中商工会議所が行う、商工まつりや経営情報提供事業、にぎわいあふれるまちづくり事業や後継者育成事業等に対して支援を行うことにより、市内商工業の振興と安定に寄与することができた。	むさし府中商工会議所が行う、商工まつりや経営情報提供事業、にぎわいあふれるまちづくり事業に対して支援を行うことにより、市内商工業の振興と安定に寄与することができた。	むさし府中商工会議所が行う、経営情報提供事業、にぎわいあふれるまちづくり事業に対して支援を行うことにより、市内商工業の振興と安定に寄与することができた。	
事業種別	-----			
主要な事務事業	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			
	100,088			
経営改善事業	むさし府中商工会議所が行う、経営改善事業に対する補助を行う。 ▼経営改善普及事業 ・個別巡回窓口相談 ・講習会等による指導 ・施策普及事業 ・記帳継続指導 ・創業支援事業 等	むさし府中商工会議所が行う、経営改善事業に対する補助を行う。 ▼経営改善普及事業 ・個別巡回窓口相談 ・講習会等による指導 ・施策普及事業 ・記帳継続指導 ・創業支援事業 等	むさし府中商工会議所が行う、経営改善事業に対する補助を行う。 ▼経営改善普及事業 ・個別巡回窓口相談 ・講習会等による指導 ・施策普及事業 ・記帳継続指導 ・創業支援事業 等	むさし府中商工会議所が行う、経営改善事業に対する補助を行う。 ▼経営改善普及事業 ・個別巡回窓口相談 ・講習会等による指導 ・施策普及事業 ・記帳継続指導 ・創業支援事業 等
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	-----			
生活環境部 産業振興課	むさし府中商工会議所が市内小規模事業者等に対して行う、経営改善普及指導事業に対して支援を行うことにより、市内商工業の振興と安定に寄与することができた。むさし府中商工会議所で行う巡回窓口相談指導件数については、目標達成に向け進捗を図っていく。	むさし府中商工会議所が市内小規模事業者等に対して行う、経営改善普及指導事業に対して支援を行うことにより、市内商工業の振興と安定に寄与することができた。むさし府中商工会議所で行う巡回窓口相談指導件数については、目標達成に向け進捗を図っていく。	むさし府中商工会議所が市内小規模事業者等に対して行う、経営改善普及指導事業に対して支援を行うことにより、市内商工業の振興と安定に寄与することができた。むさし府中商工会議所で行う巡回窓口相談指導件数については、目標達成に向け進捗を図っていく。	
事業種別	-----			
主要な事務事業	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			
	59,240			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 2年度		R 3年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 中小企業経営安定化推進事業	30		48,415,000	2,598,236,614	64,493,000	中小企業への事業資金の融資あっ旋、中小企業退職金共済掛金の補助	B	1
2 商工業振興事業	30		25,612,000	8,035,000	25,612,000	商工業の振興のため、むさし府中商工会議所の実施する事業に対し助成する。	B	1
3 補助金 公衆浴場設備改修費	30		1,191,000	1,191,000	1,191,000	公衆浴場設備改修費に対する助成	B	3
4 経営改善事業	30		14,810,000	14,810,000	14,810,000	むさし府中商工会議所による経営相談指導	B	1
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			90,028,000	2,622,272,614	106,106,000			

# 施策評価シート

記載年月	令和3年9月
対象年度	令和2年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	070	地域商業の振興				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			主担当部課名	生活環境部 産業振興課
	基本施策	05	商工業の振興			
めざす姿	商店街や百貨店などの相互の連携が図られ、地域商業の充実が図られるなど、市民の日常生活の利便性や快適性が高まっています。また、商業者と市民をはじめとする消費者との交流の促進を通じた活気ある商店街づくりと商業活動の活性化が図られ、市内での消費活動が活発化するなど、満足度の高い地域商業が営まれています。					

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	72,433,000	75,344,000	467,630,000	71,264,000	54,737,000	
国庫支出金	0	0	390,010,000	0	0	
都支出金	23,696,000	23,874,000	22,019,000	22,515,000	23,263,000	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	6,080,000	8,400,000	4,100,000	
一般財源	48,737,000	51,470,000	49,521,000	40,349,000	27,374,000	
予算現額	72,433,000	75,344,000	387,581,000	53,388,000	0	
決算額	52,892,170	57,296,789	225,505,932	34,700,452	0	
国庫支出金	0	0	171,113,300	0	0	
都支出金	17,279,000	15,875,000	14,531,000	0	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	3,058,000	3,400,000	0	
一般財源	35,613,170	41,421,789	36,803,632	31,300,452	0	
執行率	73.0	76.0	58.2	65.0	0.0	
<b>(人件費)</b>						
職員数	0.77	0.54	0.95	0.73	0.00	
職員人件費	5,914,850	4,240,172	7,630,357	5,649,131	0	
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0	0	
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	1,243,950	316,657	589,326	254,784	0	
総コスト	60,050,970	61,853,618	233,725,615	40,604,367	0	

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)	実績の推移	実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
市内店舗において商品を購入する市民の割合	68.9	実績	-	74.9	-	-	80
	%	達成率	0.0	93.6	0.0	0.0	
日常の買物の便がよいと感じている市民の割合	76.5	実績	79.9	78.6	78.9	-	80
	%	達成率	99.9	98.3	98.6	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

指標1については、むさし府中商工会議所において平成29・30年度及び令和2年度分については調査を行っておらず、未記入となっている。指標2については、平成29年度と比較して増加し、目標達成に向けて順調に推移していると評価することができる。

## 4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	
達成できている点	商店会の実施するイベント事業、装飾街路灯、アーチ等の設置、修繕等及び電気料に対して支援を行うとともに、商業者等の創意工夫を活かした特産品等の開発を支援することにより、地域商業の振興を図ることができた。	商店会の実施するイベント事業や施設設備、販売促進等の活性化を図る事業に対して支援を行うとともに、商業者等の創意工夫を活かした特産品等の開発を支援することにより、地域商業の振興を図ることができた。	新型コロナウイルス感染症の影響により、商店会の実施する事業について一部中止となったものの、新しい生活様式に沿った事業を中心に引き続き支援を行うとともに、地域経済が衰退している中、特産品等の開発を支援することにより、地域商業の振興を下支えすることができた。	
達成できていない点	装飾街路灯のLED化事業が順調に進んではいるが、まだ5商店会のLED化が達成できていないので推奨していく。	装飾街路灯のLED化事業について、未だに目標達成できていないが、令和2年度で一通りの装飾街路灯LED化が完了する予定である。	なし	

## 5 施策の評価

## これまでの主な取組と成果

商店会が行うイベント、商店街の街路灯等の新設及び修繕に補助を行うとともに、街路灯等の電気料の補助を行った。加えて、新たな特産品開発に対する支援や、アドバイザーの派遣を行うとともに、平成21・22年度に計3回、平成26年度に計1回、平成27年度に計2回、平成31年度に計1回、令和2年度に計1回行ったプレミアム商品券の発行に対する補助をとおり、商店街をはじめとする地域商業の活性化を図った。

## 今後の課題、状況や市民ニーズの変化

商店会では、さまざまなイベントを実施して商店街の活性化を図っているが、商店会未加入事業者、商店の後継者問題、大規模店舗の増加、消費者の生活様式やニーズの多様化などの問題に対応できる商店街づくりが求められている。

## 今後の展開

東京都及びむさし府中商工会議所と協力し、イベントや街路灯等の補助を継続して実施していく。また、商店会の電気料負担の軽減及び環境負荷低減に向けた商店街装飾街路灯LED化事業は令和2年度で一通りのLED化が完了した。また、平成25年度に改訂を行った商店街振興プランを活用して、更なる商店街振興を図っていく。加えて、商店会の街区内に存在する空き店舗を活用した創業支援を実施するなど、地域商店会におけるにぎわいの創出及び活性化に努める。

## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
商店街振興事業	各事業の実施を希望する商店会等からの申請に基づき、支援を行っていく。 ▼商店街イベント事業補助 ▼商店街活性化事業補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店会街路灯等LED化事業補助	各事業の実施を希望する商店会等からの申請に基づき、支援を行っていく。 ▼商店街イベント事業補助 ▼商店街活性化事業補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店会街路灯等LED化事業補助	各事業の実施を希望する商店会等からの申請に基づき、支援を行っていく。 ▼商店街イベント事業補助 ▼商店街活性化事業補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店会街路灯等LED化事業補助	各事業の実施を希望する商店会等からの申請に基づき、支援を行っていく。 ▼商店街イベント事業補助 ▼商店街活性化事業補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店会街路灯等LED化事業補助
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	-----			
生活環境部 産業振興課	商店街イベント事業、商店街活性化事業、商店街共同施設電気料及び商店会街路灯等LED化事業等、市内商店街が行う様々な事業に支援を行うことにより、より一層の商店街の活性化を図ることができた。			
事業種別	商店街イベント事業、商店街活性化事業、商店街共同施設電気料及び商店会街路灯等LED化事業等、市内商店街が行う様々な事業に支援を行うことにより、より一層の商店街の活性化を図ることができた。			
主要な事務事業	商店街イベント事業、商店街活性化事業、商店街共同施設電気料及び商店会街路灯等LED化事業等、市内商店街が行う様々な事業に支援を行うことにより、より一層の商店街の活性化を図ることができた。			
4か年事業費計(単位:千円)	276,235			
特産品等開発支援事業	事業者による新たな府中の特産品の開発への取組に対して支援を行っていく。 ▼名産品開発・発掘事業 ▼市場流通促進事業	事業者による新たな府中の特産品の開発への取組に対して支援を行っていく。 ▼名産品開発・発掘事業 ▼市場流通促進事業	事業者による新たな府中の特産品の開発への取組に対して支援を行っていく。 ▼名産品開発・発掘事業 ▼市場流通促進事業	事業者による新たな府中の特産品の開発への取組に対して支援を行っていく。 ▼名産品開発・発掘事業 ▼市場流通促進事業
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標以上に進んでいる	【進捗状況】
所管部署	-----			
生活環境部 産業振興課	30年度は、「府中市内で生産されたトマトを使用したビューレ」など、事業者等が行う特産品の開発を支援することにより、府中市の魅力の向上と商業及び観光の振興を図ることができた。			
事業種別	31年度は、「府中市産梨カレー」など、事業者等が行う特産品の開発を支援することにより、府中市の魅力の向上と商業及び観光の振興を図ることができた。			
主要な事務事業	令和2年度は、「府中観光協会推奨品のぶどうを使用したビール」など、事業者等が行う特産品の開発を支援することにより、府中市の魅力の向上と商業及び観光の振興を図ることができた。			
4か年事業費計(単位:千円)	3,000			
【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 2年度		R 3年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 商店街振興事業	30		70,694,000	34,530,452	54,167,000	商店会等が行う事業等に補助金を交付する。	B	1
2 府中市特産品等開発支援事業	30		570,000	170,000	570,000	商業者による新たな府中の特産品の開発への取組を支援する。	B	1
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			71,264,000	34,700,452	54,737,000			



# 施策評価シート

記載年月	令和3年9月
対象年度	令和2年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	071	工業の育成				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			担当部署課名	生活環境部 産業振興課
	基本施策	05	商工業の振興			
めざす姿	技術革新や新製品開発、異業種交流、産学官交流などを支援することで、技術の向上と経営効率化が図られ、市内工業が活性化し、生産力が向上しています。					

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	12,126,000	12,463,000	12,250,000	11,995,000	11,332,000	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	12,126,000	12,463,000	12,250,000	11,995,000	11,332,000	
予算現額	12,329,000	12,463,000	12,250,000	10,109,000	0	
決算額	11,347,853	11,215,489	11,738,817	3,885,363	0	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	11,347,853	11,215,489	11,738,817	3,885,363	0	
執行率	92.0	90.0	95.8	38.4	0.0	
<b>(人件費)</b>						
職員数	0.76	0.86	0.85	0.37	0.00	
職員人件費	5,838,034	6,752,866	6,827,162	2,863,258	0	
月額制会計年度任用職員数	3.00	3.00	3.00	3.00	0.00	
月額制会計年度任用職員人件費	9,361,200	9,344,403	9,272,769	9,493,071	0	
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	6,074,355	2,263,516	2,388,325	1,176,198	0	
総コスト	32,621,442	29,576,274	30,227,073	17,417,890	0	

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
製造品出荷額等の多摩地域26市順位。	1	実績	1	1	1	-	1
	位	達成率	100.0	100.0	100.0	-	
付加価値額の多摩地域26市順位。	3	実績	2	2	2	-	2
	位	達成率	100.0	100.0	100.0	-	
1事業所当たり付加価値額の多摩地域26市順位。	3	実績	3	3	3	-	3
	位	達成率	100.0	100.0	100.0	-	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

指標1については、多摩地域26市のみならず、都内第1位である。また、指標2及び3についても順位を維持している。

## 4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	やや遅れているが、概ね順調	
達成できている点	府中市工業技術展（テクノフェア）の開催を行うとともに、異業種交流グループの支援を行った。また、府中市工業技術情報センターにおいて、専門の相談員による技術相談及び技術講習会の開催を行うなど、市内中小企業の製品開発や技術革新の取組の支援を図ることができた。	府中市工業技術展（テクノフェア）の開催を行うとともに、異業種交流グループの支援を行った。また、府中市工業技術情報センターにおいて、専門の相談員による技術相談及び技術講習会の開催を行うなど、市内中小企業の製品開発や技術革新の取組の支援を図ることができた。	異業種交流グループの支援を行った。また、府中市工業技術情報センターにおいて、専門の相談員による技術相談を行い、市内中小企業の製品開発や技術革新の取組の支援を図ることができた。	
達成できていない点	なし	なし	例年、府中市工業技術情報センターが実施している技術講習会及び府中市工業技術展（テクノフェア）については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。	

## 5 施策の評価

## これまでの主な取組と成果

工業技術の向上等に取り組む中小企業者を支援するため、新製品・新技術の開発や市場開拓等に対する補助を行った。また例年は、ものづくり産業の活性化を支援するため府中市工業技術展を開催しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。併せて、例年は東京都の産業交流展へ出展を行う中小企業者に対する出展支援も行っているが、出店を希望する企業がなかったため、出展は行わなかった。

## 今後の課題、状況や市民ニーズの変化

産・学・官連携の推進。また、新製品の開発の資金難や人材難への対応。技術の進歩と伴にニーズが多様化、複雑化している中、幅広い知識や、他機関との連携が求められている。

## 今後の展開

府中市工業技術情報センターを活用し、専門の相談員による技術相談と技術情報の提供により、中小企業の製品開発や技術革新を支援する。また、中小企業の優れた技術や製品のPR、受発注の場としての府中市工業技術展の充実などをすすめるとともに、平成30年度より府中市工業技術情報センター事務所をむさし府中商工会議所に移転したことを活かし、さらに連携を深め、技術力・開発力の向上と取引機会の拡大を図っていく。

## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
中小企業工業技術向上支援事業	府中市工業技術情報センターにおいて、専門相談員による技術相談指導等を行うとともに、新製品・新技術開発事業等の経費の一部を補助する。 ▼技術相談指導等の実施 ▼製造業等活性化事業補助	府中市工業技術情報センターにおいて、専門相談員による技術相談指導等を行うとともに、新製品・新技術開発事業等の経費の一部を補助する。 ▼技術相談指導等の実施 ▼製造業等活性化事業補助	府中市工業技術情報センターにおいて、専門相談員による技術相談指導等を行うとともに、新製品・新技術開発事業等の経費の一部を補助する。 ▼技術相談指導等の実施 ▼製造業等活性化事業補助	府中市工業技術情報センターにおいて、専門相談員による技術相談指導等を行うとともに、新製品・新技術開発事業等の経費の一部を補助する。 ▼技術相談指導等の実施 ▼製造業等活性化事業補助
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	-----			
生活環境部 産業振興課	府中市工業技術情報センターにおいて、専門の相談員による技術相談等を行うとともに、新製品・新技術開発事業及び市場開拓事業等に係る経費の一部を補助するなど、市内の中小企業者の製品開発や技術革新の取組を支援することができた。			
事業種別	府中市工業技術情報センターにおいて、専門の相談員による技術相談等を行うとともに、新製品・新技術開発事業及び市場開拓事業等に係る経費の一部を補助するなど、市内の中小企業者の製品開発や技術革新の取組を支援することができた。			
主要な事務事業	府中市工業技術情報センターにおいて、専門の相談員による技術相談等を行うとともに、新製品・新技術開発事業及び市場開拓事業等に係る経費の一部を補助するなど、市内の中小企業者の製品開発や技術革新の取組を支援することができた。			
4か年事業費計(単位:千円)	府中市工業技術情報センターにおいて、専門の相談員による技術相談等を行うとともに、新製品・新技術開発事業及び市場開拓事業等に係る経費の一部を補助するなど、市内の中小企業者の製品開発や技術革新の取組を支援することができた。			
	19,644			
異業種交流促進事業	市内の異業種の中小企業者等の交流を推進するため、各種事業を実施する。 ▼府中市工業技術展（テクノフェア）の開催 ▼東京都産業交流展への参加 ▼異業種交流グループの支援	市内の異業種の中小企業者等の交流を推進するため、各種事業を実施する。 ▼府中市工業技術展（テクノフェア）の開催 ▼東京都産業交流展への参加 ▼異業種交流グループの支援	市内の異業種の中小企業者等の交流を推進するため、各種事業を実施する。 ▼府中市工業技術展（テクノフェア）の開催 ▼東京都産業交流展への参加 ▼異業種交流グループの支援	市内の異業種の中小企業者等の交流を推進するため、各種事業を実施する。 ▼府中市工業技術展（テクノフェア）の開催 ▼東京都産業交流展への参加 ▼異業種交流グループの支援
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】
所管部署	-----			
生活環境部 産業振興課	工業技術展（テクノフェア）の開催や、東京都産業交流展2018への出展への支援、異業種交流グループに対する支援等、各種事業を実施することで、異業種の多様な企業による交流事業を推進することができた。			
事業種別	工業技術展（テクノフェア）の開催や、東京都産業交流展2019への出展への支援、異業種交流グループに対する支援等、各種事業を実施することで、異業種の多様な企業による交流事業を推進することができた。			
主要な事務事業	工業技術展（テクノフェア）の開催や、東京都産業交流展2019への出展への支援、異業種交流グループに対する支援等、各種事業を実施することで、異業種の多様な企業による交流事業を推進することができた。			
4か年事業費計(単位:千円)	工業技術展（テクノフェア）の開催や、東京都産業交流展2019への出展への支援、異業種交流グループに対する支援等、各種事業を実施することで、異業種の多様な企業による交流事業を推進することができた。			
	25,540			
【進捗状況】		【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 2年度		R 3年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 異業種交流促進事業	30		6,179,000	485,137	5,836,000	業種や取扱商品の異なる企業の交流の促進	B	1
2 産業活性化広域連携事業	30		40,000	40,000	40,000	産業振興に係る調査・研究、各種事業の実施、情報の交換等を行うため、各種会議に出席する際の負	B	1
3 中小企業工業技術向上支援事業	30		5,776,000	3,360,226	5,456,000	工業技術の向上等に取り組む中小企業者を支援するとともに、専門の相談員による相談・情報提供を	B	1
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			11,995,000	3,885,363	11,332,000			

# 施策評価シート

記載年月	令和3年9月
対象年度	令和2年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	072	観光資源の活用・創出による地域活性化				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			主担当部課名	生活環境部 観光プロモーション課
	基本施策	05	商工業の振興			
めざす姿	府中の魅力が国内外に伝わり、市内を訪れる観光客が増え、にぎわいのあるまちとなっています。また、日本人だけでなく、多くの外国人が訪れており、市民は、おもてなしのところで受け入れています。					

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	83,296,000	124,334,000	168,459,000	162,509,000	163,843,000	
国庫支出金	0	1,875,000	3,000,000	0	0	
都支出金	0	8,400,000	0	11,050,000	3,505,000	
市債	0	0	0	0	0	
その他	7,687,000	30,582,000	74,864,000	53,836,000	58,495,000	
一般財源	75,609,000	83,477,000	90,595,000	97,623,000	101,843,000	
予算現額	86,800,000	124,334,000	180,088,000	139,456,000	0	
決算額	85,514,703	123,525,866	178,468,068	116,209,804	0	
国庫支出金	1,125,000	2,500,000	1,936,212	0	0	
都支出金	2,000,000	22,920,000	13,526,000	17,140,000	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	7,230,009	9,347,530	81,918,066	31,513,974	0	
一般財源	75,159,694	88,758,336	81,087,790	67,555,830	0	
執行率	98.5	99.4	99.1	83.3	0.0	
<b>(人件費)</b>						
職員数	7.02	7.35	8.65	9.40	0.00	
職員人件費	53,925,000	57,713,450	69,476,411	72,742,238	0	
月額制会計年度任用職員数	0.20	1.25	1.25	1.00	0.00	
月額制会計年度任用職員人件費	624,080	3,893,501	3,863,654	3,164,357	0	
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	7,756,689	3,995,602	4,962,897	867,006	0	
総コスト	147,820,472	189,128,419	256,771,030	192,983,405	0	

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
くらやみ祭の来場者数	700,000	実績	800,000	800,000	0	-	800,000
	人	達成率	100.0	100.0	0.0	0.0	
京王線府中駅における1日平均乗降車人員数	85,279	実績	90,316	88,769	62,986	-	90,000
	人	達成率	100.4	98.6	70.0	0.0	
郷土の森観光情報センター来場者数	40,623	実績	19,423	10,883	53,484	-	42,000
	人	達成率	46.2	25.9	127.3	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

指標 については、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、神事のみが行われ、競馬式、万灯大会、山車の巡行、太鼓の響宴、みこし渡御・還御などの行事は中止となった。指標 については、緊急事態宣言の発出などによる人流抑制の影響で減少している。指標 については、令和2年6月より、赤外線カウンタを導入し、集計方法を変更した。

## 4 施策の進ちよく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちよく状況	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい	
達成できている点	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光大使を活用したPR冊子を改訂増刷し、本市の魅力を最新情報で伝え、誘客に努めた。</li> <li>東京観光財団が実施する地域資源発掘型実証プログラム事業を活用し、広域での観光振興事業を推進した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ラグビーワールドカップ2019や市制施行65周年記念市民パレードの開催に際し、SNSの活用や多言語ガイドブックの作成等による情報発信に努めたほか、本市を訪れた方へのおもてなしとして、臨時観光案内ブースを設置した。</li> <li>広域での観光振興事業を推進した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光情報センターでは、これまで休館日としていた火曜日の開館を実施した。</li> <li>自転車を活用した観光客誘客事業を新たに実施した。</li> <li>コロナ禍に対応した観光施策として、観光ミニツアーを題材とした動画やロードレースコースを紹介するVR動画を制作した。</li> </ul>	
達成できていない点	観光情報発信の拠点である郷土の森観光物産館（郷土の森観光情報センター）の利用者数が減少している。	京王線府中駅における1日平均乗降車人員数及び観光情報発信の拠点である郷土の森観光物産館（郷土の森観光情報センター）の利用者数が減少している。	コロナウイルス感染症拡大により、イベントの中止・順延など観光振興事業の展開が非常に困難な中、人流抑制の影響で本市への入込客が減少している。	

## 5 施策の評価

## これまでの主な取組と成果

観光情報センターと郷土の森観光物産館を観光情報の発信拠点として活用し、観光協会と連携しながら、各種観光施策や観光案内人ボランティアによる観光ガイドツアー（令和2年からコロナウイルス感染拡大防止のため休止中）を実施した。桜まつり、けやきフェスタについては、天候等によって来場者数に増減が生じるものの、順調に事業を展開している。観光協会では、府中ならではの素材や製法により制作された商品を「観光推奨品」として推奨し、市内外にPRすることで、賑わいのあるまちづくりを進めており、平成30年度末には50品目を推奨品として認定している。フィルムコミッション事業については、府中市内の観光資源を活かし、撮影を通じたPR活動を展開した。観光事業の広域連携を図るため、歴史的なつながりの深い国分寺市と連携して事業を実施しているほか、京王線沿線5市（調布・稲城・府中・多摩・日野市）及び調布を除く4市の連携、南武線沿線市（立川・国立・府中・稲城・川崎市）の連携などを構築し、事業を実施した。市外での府中市のシティセールスを実施するため、京王線沿線市である調布・日野・多摩・稲城市と連携して、新宿駅、都庁の観光情報センター及び観光情報センター多摩で観光PRを実施した。ラグビーワールドカップ2019の開催に向けた各種情報発信や大会期間中のおもてなしに関する取組を展開したほか、市制施行65周年記念市民パレードに関する大規模な広告展開を行った。

コロナ禍において観光を取り巻く環境の変化が加速しているなか、新しい観光の在り方を見据えるべく、令和4年度から始まる新しい観光振興プランの策定に向けて協議会での検討を始めた。

## 今後の課題、状況や市民ニーズの変化

本市には、馬場大門のケヤキ並木、浅間山、多摩川などの自然環境、郷土の森博物館、府中市美術館、府中の森芸術劇場などの文化施設、武蔵国の国府に由来する歴史的な名所・旧跡や大國魂神社例大祭「くらやみ祭」などの伝統的な催事のほか、各種の工場見学、漫画・アニメ・ロケ地の聖地巡礼、ラグビーといった多様な観光資源がある。府中観光協会や観光ボランティアの会との協働により観光事業を実施しているが、コロナ禍で国内外において観光を取り巻く環境が激変する中、観光の役割やつながりの重要性が再認識されている。今後は更なるにぎわいの創出に向け、産業間連携や世代間連携、地域間連携など、多様な主体が有機的に連携することが求められている。

## 今後の展開

- マーケティング視点を取り入れ、ターゲットを明確にし、府中観光協会を中心とした地域の各主体が協働して観光資源を磨き上げるとともに、横断的な情報発信を行う（フィルムコミッション、広域連携事業等）。
- ラグビーワールドカップ2019や東京2020オリンピック・パラリンピックでの経験を活かした観光事業の推進を図り、ウィズコロナ・ポストコロナを意識した新しい観光需要に対応するため、中長期的な視点で国内外に本市の観光プロモーションを行う。
- 観光に係る産業間・世代間・地域間の連携を推進するとともに、日常を含め市民がホスト・ゲストとして楽しむものを観光と位置づけ、市民の参加意欲、推奨意欲を高め、未来につながる観光まちづくりに市民とともに取り組む。

## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
観光振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ラグビーワールドカップ2019や東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、国内外に本市の魅力を発信するほか、外国人観光客の受入れができるように環境整備を行う。</li> <li>広域での観光事業を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ラグビーワールドカップ2019や東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、訪日外国人観光客に対するプロモーションを行う</li> <li>大会期間中の案内体制の強化を図るなど、おもてなしの取組を充実する</li> <li>広域での観光事業を実施する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、訪日外国人観光客に対するプロモーションを行う</li> <li>大会期間中の案内体制の強化を図るなど、おもてなしの取組を充実する</li> <li>広域での観光事業を実施する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界的なイベントに向けて実施した観光施策を評価</li> <li>検討し、観光施策の方向性を見直す</li> <li>広域での観光事業を実施する</li> </ul>
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい	【進捗状況】
所管部署	生活環境部 観光プロモーション課			
事業種別	外国人観光客向けPR動画を作成し、成田国際空港で掲出を開始したほか、外国人インフルエンサーを活用した情報発信事業、英語版フェイスブックの運用等を行った。	外国人観光客向けPR動画を各所で掲出したほか外国人インフルエンサーによる情報発信、英語版フェイスブックの運用等を行った	東京2020オリンピック等が延期となり、国外はもとより国内でも人流が抑制される中、コロナ禍に対応した観光施策・PRを行った。	
主要な事務事業	東京観光財団の地域資源発掘型実証プログラム事業を活用し、広域での観光振興事業を推進した。	ラグビーワールドカップ2019期間中に府中駅に臨時観光案内ブースを設置したほか、多磨駅前におもてなしブースを設置した。	広域連携事業として、京王線沿線市、南武線沿線市及び国分寺市と連携し、スマートフォンアプリを使ったイベント・PRやパンフレットの作成等を行った。	
4か年事業費計(単位:千円)	134,504			
観光情報施設管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内外への情報発信を強化し、観光客の誘客を図る</li> <li>外国人観光客の受入れ対応を検討する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内外への情報発信を強化し、観光客の誘客を図る</li> <li>外国人観光客の受入れ対応を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内外への情報発信を強化し、観光客の誘客を図る</li> <li>外国人観光客の受入れ対応を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内外への情報発信を強化し、観光客の誘客を図る</li> <li>外国人観光客の受入れ対応を評価・検討する</li> </ul>
【進捗状況】	やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	生活環境部 観光プロモーション課			
事業種別	郷土の森観光物産館の入館者数が減少しているため、利用者を増やす取組が必要である	郷土の森観光物産館の入館者数が減少しているため、利用者を増やす取組が必要である	コロナ禍で自宅で過ごす時間が増えたことによる地元野菜への注目の高まり、遠出ができないからこそ地元・近隣に目を向ける機運が高まったことなどにより、郷土の森観光物産館の利用者が増加した。今後も感染防止対策を徹底し、安全・安心な運営を維持する。	
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)	100,000			
【進捗状況】		【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署				
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 2年度		R 3年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 桜まつり運営事業	30		7,018,000	1,919,000	10,128,000	市民のふれあいの場として、市民参加の自らが創造する府中市民桜まつりを実施する。	B	1
2 けやきフェスタ運営事業	30		3,091,000	0	3,091,000	馬場大門けやき並木等を会場に府中の観光振興及び商店街の活性化を図る事業	C	1
3 観光振興事業	30		120,794,000	84,358,151	116,969,000	観光資源を内外に広くPRし、観光客を誘致し、地域経済の活性化を図る	B	1
4 観光情報施設管理運営事業	30		31,606,000	29,932,653	33,655,000	観光情報センター等の管理・運営を行う	B	1
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			162,509,000	116,209,804	163,843,000			



# 施策評価シート

記載年月	令和3年9月
対象年度	令和2年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	073	消費生活の向上				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			主担当部課名	生活環境部 産業振興課
	基本施策	05	商工業の振興			
めざす姿	消費生活相談や情報の提供が行われることで、悪質商法などの消費者トラブルや製品事故等のない健全な生活が守られるとともに、環境に配慮した生活スタイルに転換することにより市民生活の向上が図られている。					

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	10,251,000	8,148,000	5,515,000	4,999,000	4,213,000	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	3,423,000	5,681,000	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	6,828,000	2,467,000	5,515,000	4,999,000	4,213,000	
予算現額	10,251,000	8,148,000	5,515,000	4,999,000	0	
決算額	7,318,582	7,556,524	3,353,777	3,956,839	0	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	3,351,436	5,543,425	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	3,967,146	2,013,099	3,353,777	3,956,839	0	
執行率	71.4	92.7	60.8	79.2	0.0	
<b>(人件費)</b>						
職員数	1.55	2.40	1.50	1.25	0.00	
職員人件費	11,906,517	18,845,208	12,047,933	9,673,170	0	
月額制会計年度任用職員数	5.00	5.00	5.00	5.00	0.00	
月額制会計年度任用職員人件費	15,602,000	15,574,005	15,454,615	15,821,785	0	
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	10,581,671	4,339,396	4,032,252	2,181,392	0	
総コスト	45,408,770	46,315,133	34,888,577	31,633,186	0	

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
この1年間に消費者トラブルにあったことがある市民の割合	5.9	実績	4.2	5	4.4	-	5.6
	%	達成率	133.3	112.0	127.3	-	
消費生活展への来場者数	338	実績	871	896	0	-	700
	人	達成率	124.4	128.0	0.0	0.0	
消費生活講座等への参加人数	177	実績	178	48	20	-	200
	人	達成率	89.0	24.0	10.0	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

消費生活展については、平成30年度から会場をル・シーニュに変更したことで来場者が伸びていたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。消費生活講座については、コロナ拡大防止のため開催回数を縮小するとともに、定員制限を設けたため参加者数は減少した。

## 4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	
達成できている点	消費生活展の開催場所をル・シーニュに変更して実施したところ、多くの市民へ啓発することができた。また、「消費者トラブルにあったことがある市民の割合」についても減少していることから、消費生活に関する啓発が浸透しているものとする。	消費生活展の開催場所がル・シーニュに定着し、多くの市民へ啓発することができた。「消費者トラブルにあったことがある市民の割合」についても低く推移していることが示すように、市民が消費者トラブルに巻き込まれないための消費生活全般にわたる相談体制をとることができた。	消費生活センターを周知するとともに、相談員の体制強化を図り、市民が消費者トラブルに巻き込まれないための消費生活全般にわたる相談に努めた。	
達成できていない点	消費生活講座の参加人数については微増ではあるものの、目標値の達成はできていないため、引き続き周知を行い魅力ある講座の開催について検討していきたい。	新型コロナウイルスの影響により消費生活講座の開催数が少なくなり参加人数が減少した。悪質商法など消費者トラブル等のない健全な市民生活を守るような魅力ある講座を開催していきたい。	新型コロナウイルス感染症の影響により消費生活展、消費生活講座の開催が難しい状況にあるが、消費者トラブル防止に向け、オンライン講座を検討していきたい。	

## 5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
平成29年7月に、女性センター（現フューラル）から府中駅南口ル・シーニュ6階に移転するとともに、消費生活相談室から消費生活センターに名称を変更した。 センターを239日開設し、市民からの悪質商法などの消費生活上のトラブルに関する苦情等の相談を1,828件受け付け、解決に努めた。令和2年度は中止となったが、悪質商法など消費者トラブルの未然防止を図るため、悪質商法の手口など消費生活に関するパネル展を例年2回開催し啓発に努めるとともに、消費生活展を2日にわたり開催し、消費生活に関する知識や意識の向上・啓発を図ってきた。さらに、消費生活啓発資料の発行の他、自治会回覧のほか、イベントでの配布などをおして市民へ最新の情報提供をしながらトラブルの未然防止等に努めた。
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
年々巧妙化する悪質商法による被害の未然防止を図るため、市民の身近な相談窓口である消費生活センターのさらなる周知を図る。令和3年度を以て相談体制の強化に係る東京都補助金が終了するため、相談体制を整理する。 地域のネットワークによる消費者教育が重要となっており、また、必要に応じ、各機関と連携して消費者問題に対応していく。 令和4年度からの民法改正による成年年齢の引き下げに当り、対象年齢の生徒等に向けたPRを行う必要がある。
今後の展開
消費生活センターのさらなる周知を図るとともに、適正な相談体制を確立し、市民の健全な消費生活の向上を図っていく。また、消費生活展については、消費者被害の予防法や消費者が必要としている情報、生活に役立つ情報などを市と公共機関、事業者（生産者）等と協働し発信するようなイベントにしていく。さらに関係機関、団体等と連携を図り、地域ネットワークを構築することで消費者問題に関するきめ細かな活動を展開していく。

## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
消費者相談・啓発事業	▼消費生活相談室の運営 ・月曜日～金曜日（休館日除く） ・午前10時～午後4時（正午～午後1時除く） ・1日相談員3名体制 ▼消費生活展の実施 ▼消費生活パネル展の実施	▼消費生活相談室の運営 ・月曜日～金曜日（休館日除く） ・午前10時～午後4時（正午～午後1時除く） ・1日相談員3名体制 ▼消費生活展の実施 ▼消費生活パネル展の実施	▼消費生活相談室の運営 ・月曜日～金曜日（休館日除く） ・午前10時～午後4時（正午～午後1時除く） ・1日相談員3名体制 ▼消費生活展の実施 ▼消費生活パネル展の実施	▼消費生活相談室の運営 ・月曜日～金曜日（休館日除く） ・午前10時～午後4時（正午～午後1時除く） ・1日相談員3名体制 ▼消費生活展の実施 ▼消費生活パネル展の実施
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
生活環境部 産業振興課				
事業種別				
主要な事務事業	▼消費生活相談室の運営 ・月曜日～金曜日（休館日除く） ・午前10時～午後4時（正午～午後1時除く） ・1日相談員3名体制 ・相談件数2,010件 ▼消費生活展を実施した。 （8団体・871名） ▼消費生活パネル展などを実施した。	▼消費生活相談室の運営 ・月曜日～金曜日（休館日除く） ・午前10時～午後4時（正午～午後1時除く） ・1日相談員3名体制 ・相談件数1,913件 ▼消費生活展を実施した。 （7団体・896名） ▼消費生活パネル展などを実施した。	▼消費生活相談室の運営 ・月曜日～金曜日（休館日除く） ・午前10時～午後4時（正午～午後1時除く） ・1日相談員3名体制 ・相談件数1,828件 ▼各種啓発資料を作成し、センターのPR、トラブルの未然防止に努めた。	
4か年事業費計(単位:千円)	26,331			
所管部署	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
所管部署	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 2年度		R 3年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 消費者相談・啓発事業	10		4,999,000	3,956,839	4,213,000	消費生活相談室の運営及び消費生活に関する啓発活動	B	1
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			4,999,000	3,956,839	4,213,000			